

CAC 通信

2018年12月期
中間報告書
2018.1.1 - 2018.6.30

世界をフィールドに先進のICTをもって新しい価値を創造する

トップメッセージ

中長期的な成長に向け、足場を固め、利益回復につとめます。

当社グループでは、本年度から開始した中期経営戦略に基づき、既存事業における収益力改善と新規事業領域や新技術の創出に注力しています。既存事業では、主にCRO事業での利益改善の取組みが進んだほか、IT事業にて感情認識AIを用いた新サービスを開始しました。新規事業領域の創出では、インバウンドビジネスへの出資やスタートアップ企業への投資等に取り組みました。

2018年12月期上期の業績は、昨年実施した海外子会社売却の影響と国内主要顧客向けの減収等により売上高は減収となったものの、営業利益はCRO事業の利益回復を受け、前年同期比31.6%増となりました。中間配当は一株あたり1円増配の19円といたしました。

中期経営戦略の足場固めの年として、下期も引き続き成長に向けた投資を継続し、デジタルビジネスへのシフトやコスト削減等による利益回復につとめます。

皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援をお願いします。

代表取締役社長 酒匂 明彦



中期経営戦略 2018-2021

Determination 21

2021年12月期 目標

売上高 700 億円

営業利益 40 億円

「デジタルトランスフォーメーション」の波に遅れることなく対応し、持続的に成長し続ける企業グループとなるために、3つの取組みを推進します。

1

既存事業における
収益力改善

2

新規事業領域の
創出・拡大

3

グループ強化・
活性化

詳細はこちら → <https://www.cac-holdings.com/ir/strategy.html>

関連トピックス

▶ 報告セグメントを変更しました。

▶ 詳しくは Point1 へ

▶ 感情認識AIを用いた
動画分析サービス
「**心sensor**」の提供を開始しました。

▶ 詳しくは Point2 へ

ハイライト

- ✓ 売上高は、昨年度実施した海外子会社の売却や国内主要顧客の売上減少等により、前年同期比9.7%の減少
- ✓ 営業利益は、CRO事業における収益力の改善等により前年同期比31.6%の増加
- ✓ 親会社株主に帰属する四半期純利益は、有価証券売却益の減少等により、前年同期比48.4%の減少

連結業績概況

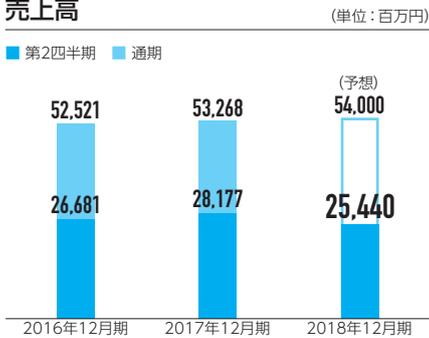
損益計算書(抜粋)

(単位:百万円)	2017年12月期 第2四半期累計 自2017年1月1日 至2017年6月30日	2018年12月期 第2四半期累計 自2018年1月1日 至2018年6月30日
売上高	28,177	25,440
売上総利益	5,462	5,077
販売費及び一般管理費	5,056	4,542
営業利益	406	534
経常利益	321	477
税金等調整前四半期純利益	1,329	677
親会社株主に帰属する四半期純利益	550	283

貸借対照表(抜粋)

(単位:百万円)	2017年12月期 2017年12月31日現在	2018年12月期 第2四半期 2018年6月30日現在
資産の部		
流動資産	24,084	23,818
固定資産	30,041	30,754
資産合計	54,125	54,572
負債の部		
流動負債	11,120	11,582
固定負債	10,576	10,326
負債合計	21,696	21,908
純資産合計	32,429	32,664
負債純資産合計	54,125	54,572

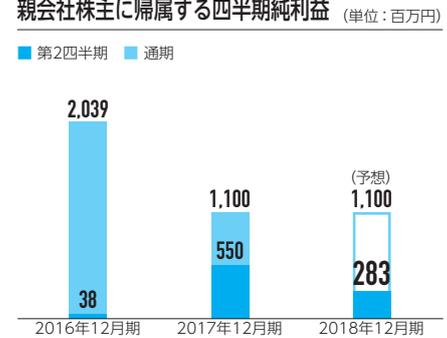
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



セグメント概況

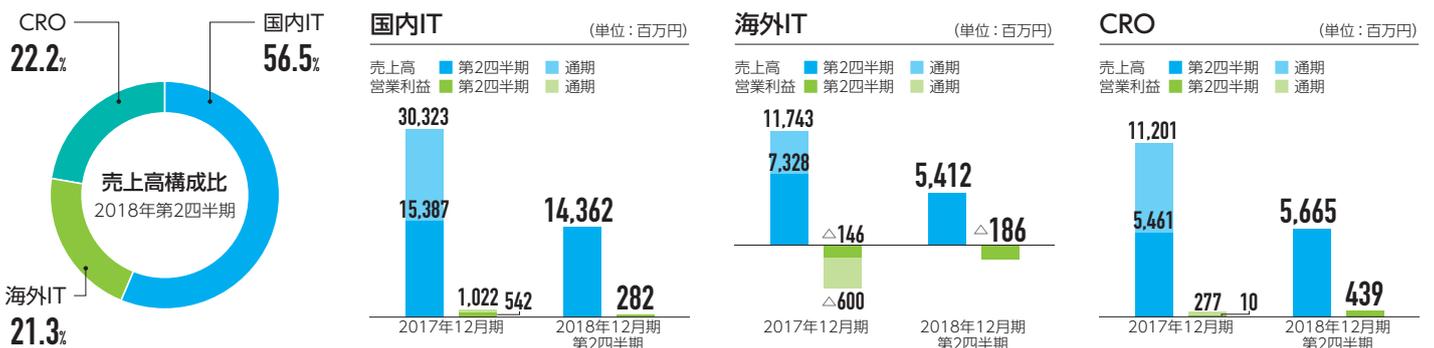
Point1

セグメントの変更について

2018年12月期より新たな中期経営戦略の開始に伴い、業績報告セグメントを以下のように変更しました。

国内IT	国内子会社におけるシステム構築サービス、システム運用管理サービス、人事BPOサービスなどの提供
海外IT	海外子会社におけるシステム構築サービス、システム運用管理サービス、保守サービスなどの提供
CRO	製薬企業が医薬品開発時に行う治験業務(臨床開発)や製造販売後の業務の受託・代行サービスの提供

セグメント別売上高/営業利益



※ 2017年12月期数値についても、新セグメントでの数値を記載しています。

事業トピックス

Point2

感情認識AIを用いた動画分析サービス 「心sensor」の提供を開始しました

CACグループではデジタルテクノロジーを活用した付加価値の高いサービス提供を目指し、感情認識AIを用いたビジネスを国内外で展開しています。2018年2月、シーエーシーでは動画分析サービス「心sensor(こころセンサー)IQ」を開発し、サービスの提供を開始しました。



「心sensor」で動画分析後のビューア画面

テレビ東京の報道番組で「心sensor」を活用

6月13日放送のテレビ東京の報道番組「夕方サテライト」において、米朝首脳会談の分析に「心sensor」が活用されました。番組では、会談や署名式の際の両首脳を感情認識AIで分析、これを使ってキャスターらが両首脳の心の内を読み解きました。



表情から読み取れる感情を検知
(テレビ東京「夕方サテライト」から)

「心sensor」の特長

- ▶ 感情認識AIを用いて動画から人の表情を解析し、数値化します

映像に映る人物の34のフェイスポイントの動きから、7種類の感情値、21種類の表情値、2種類の特殊指標(①好感度と反感度 ②表情の豊かさ)を分析します

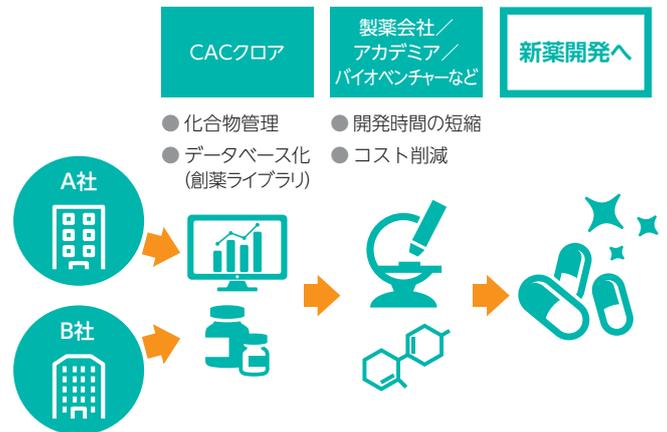
- ▶ 読み取った感情を定量化したデータは、各種リサーチや商品開発、顧客満足度調査などでの活用が期待されます

事業を通じた社会貢献

化合物共有ライブラリー事業を通して 安全で良い薬の早期開発を支援します

2018年3月よりCACクロアが取り組んでいる化合物共有ライブラリー事業は、製薬会社が個別に保有・保管している医薬品探索研究用化合物や情報を、同社が集約管理するサービスです。製薬会社やアカデミア、バイオベンチャーなどに向け、共有データベース(ライブラリ)化し、広く利用を促進します。新薬開発にまつわる時間の大幅な短縮やコスト削減などにつながるとともに、国内の創薬体制が強化され、安全でより良い薬が提供されることを目指し、当事業を推進しています。

化合物共有ライブラリー事業



配当について

増配しました

2018年中間期の一株あたりの配当は前年同期比1円増配の19円としました。期末配当は同じく1円増配の19円を予定しています。

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要課題の一つとしており、収益力強化と健全な財務体質の構築に努めながら、今後も安定的かつ継続的に配当をお支払していきたいと考えています。

配当金推移

(単位:円)



株主様アンケート ご協力をお願い

当社では、皆さまからのご意見を経営・IR活動の参考にさせていただきたいと考えております。ぜひご意見・ご感想をお寄せください。ご回答いただいた方に謝礼(Quoカード500円分)を進呈いたします。なお、ご回答者が200名を超えた場合は抽選といたしますので、ご了承ください。

締め切り: 2018年9月30日(日)

Web回答手順
<https://www.cac-holdings.com/question/>
 ホームページ ▶ IR情報 ▶ 株主アンケート

→携帯電話・スマートフォンからもアクセスできます。
 QRコードから直接アンケート画面にアクセスすることもできます。



CAC REPORT 2018をお届けします

当社グループのアンニュアルレポートであるCAC REPORT 2018が完成しました。業績や事業内容、その他の活動など当社グループを全般的にご理解いただくことができます。「CAC REPORT」郵送ご希望の方は、専用の申込フォームからお申し込みください。



<https://www.cac-holdings.com/toiawase/material/>

QRコードから直接申込フォームにアクセスすることもできます。



ホームページからも御覧になれます。

<https://www.cac-holdings.com/ir/report.html>

ホームページ ▶ IR情報 ▶ IRライブラリー ▶ アンニュアルレポート

✉ IRメール配信 ぜひご登録ください

最新のニュースリリースなど、当社IRに関する情報について、ご登録のメールアドレスにお知らせいたします。お知らせをご希望の方は、右記のURLからご登録ください。

<https://www.cac-holdings.com/ir/irmail.html>

CAC IR メール

検索

会社情報・株式の状況 (2018年6月30日現在)

会社概要

商号	株式会社CAC Holdings
英文社名	CAC Holdings Corporation
本社	東京都中央区日本橋箱崎町24番1号 TEL.03-6667-8001(代表)
設立	1966年8月8日
資本金	37億2百万円
従業員数	35名(グループ従業員数 4,832名)

役員

取締役会長	島田 俊夫
代表取締役社長	酒匂 明彦
取締役	西森 良太
取締役	チェン・ビン
取締役	メヘタ・マルコム
社外取締役	廣瀬 通孝
社外取締役	黒田 由貴子
社外取締役	森 時彦
常勤監査役	松村 晶信
常勤監査役	吉田 昌亮
社外監査役	石井 光太郎
社外監査役	本多 広和

株式の状況

発行可能株式総数	86,284,000株
発行済株式の総数	21,541,400株
総株主の議決権の数	184,320個
株主数	5,133名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社小学館	3,512	16.30
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,526	7.08
CAC社員持株会	675	3.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	674	3.12
株式会社三井住友銀行	484	2.24

※ 2018年6月30日現在、自己株式3,106千株を保有していますが、上記株主からは除外しています。

所有者別分布状況



※ 構成比は株式数の比率を示しています。自己株式3,106千株は、「個人・その他」に含めています。

株主メモ

事業年度	1月1日~12月31日
定時株主総会	3月下旬開催
期末配当基準日	12月31日(中間配当金の支払いを行うときは6月30日)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告(https://www.cac-holdings.com/) ただし、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部